

# 年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院／開講 <http://www.kofuza.com/html/act.html>

- ① 3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東埼灯台広場
- ② 4.11／過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは？！
- ③ 5.11／《現在》「フェーズフリーとは？」
- ④ 6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる
- ⑤ 7.11／《過去》「展望室&FM局付き発電風車」

参加費無料

## ⑥8.11／《現在》「フェーズフリーと防災食」

講師：飯田和子（[一社]日本災害食学会災害食専門員、株式会社WA・ON 代表取締役）

◇日時 2021年8月11日(水) 13:30~15:30  
◇会場 いすみ市役所大原庁舎3階301会議室(リアル定員20名)  
千葉県いすみ市大原7400-1 TEL 0470-62-1111  
<https://www.city.isumi.lg.jp/>

【講座内容】 災害などの非常時の「食」には、備蓄してあるインスタント食品や災害食のイメージがあると思いますが、限られた調理器具でいつもの食事に近いものが食べられたらホッとできるはず。日常時と非常時のいずれにも必要とされる「フェーズフリーの食」を提案させていただきます。本講座はコロナ禍での実施により、実習や試食はございませんがデモンストラーション等を用いて簡単、省エネなレシピを共有していただきます。『いつもの食事をもしもの食事に』食でフェーズフリーを実践しましょう。



- ⑦ 9.11／《未来》「森の防波堤の可能性 (FS)」
- ⑧ 10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨ 11.11／《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」
- ⑩ 12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ⑪ 1.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

【目的】2021年の今年は、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともに作りたくと思います。



いすみ市役所大原庁舎へのアクセス：  
JR 外房線 大原駅下車、徒歩10分。  
いすみ市大原7400-1  
TEL 0470-62-1111

【主催】一般社団法人 洗楓座／上総まちなか大学院《フェーズフリーアクションパートナーメンバーAP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景(木村廣志)、コスモ食品(株)、  
(株)光と風の研究所、一般社団法人 Tsumugi

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東埼燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882 (佐藤建吉)

/ <http://www.kofuza.com/html/act.html>

